

11月 きゅうしょくだより

令和5年11月6日
江戸川区立第三葛西小学校
校長 佐々木 恵子
栄養士 松井 瞳
(家庭数配布)

もりもり週間！

SDGsの活動として10月16日から10月20日の間に給食の残りが少なかったクラスを表彰する「もりもり週間」を行いました。地球の環境のためにフードロスを減らし、ごみを少なくすることはとても大切なことです。

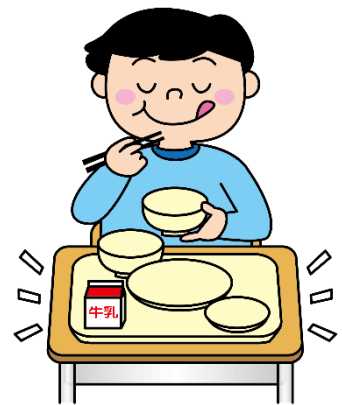


結果発表

完食賞・・・ 2年1組 期間中残菜がゼロでした！

ペロリン賞・・・ 4年2組 期間中3日間残菜がゼロでした！
5年1組 期間中2日間残菜がゼロでした！

もりもり賞・・・ 2年2組 2年3組 3年1組 4年1組
かぜのこ 3・4・5・6年
いつもと比べて残菜が減りました！



子どもたちは残菜を減らそうとがんばっていました。
ごみを少なくすることはSDGs活動においてとても大切なことです。
みなさんご協力ありがとうございました！



無理をして食べる必要はありませんが、自分が食べきれる量をよそい、苦手なものを一口でも食べてみることは大切です。もりもり週間が終わっても引き続き残菜を少なくできるように意識してほしいです。

令和5年度「給食ペロン賞」開始！



5・6年生には、家族のために料理や手芸作品を作ってみようという家庭科の学習があります。「給食ペロン賞」は、家庭科とコラボレーションして、“その料理を給食で再現してみんなで食べよう”と始まった企画です。学校長、家庭科講師、給食室調理員、栄養士で5・6年生の作品に目を通し、学校給食で取り入れられる料理を選出しました。

受賞者は全校朝会で表彰し、賞状をプレゼントします。11月から、毎月ペロン賞料理を出します。献立表の料理名に「♥」マークで示しています。

小松菜農家の出張授業

10月12日、本校に小松菜を納品している小松菜農家の富沢勉さんをお招きし、3年生に小松菜出張授業を行っていただきました。

5時間目の講義では、小松菜が種をまいてからどのくらいの期間で食べられるようになるのか、小松菜の種類、小松菜の育て方など小松菜についてお聞きしました。6時間目は校庭に移動し、実際に種をまきました。子どもたちは大興奮で小松菜が育つのを楽しみにしています。



江戸川区一斉小松菜給食

江戸川区立小中学校では毎年11月に「一斉小松菜給食の日」を実施しています。江戸川区は小松菜発祥の地であり、現在も日本有数の産地です。区の特産品を子どもたちに知らせ、地場産業について理解を深めてもらおうと東京スマイル農業協同組合より給食用に小松菜が無償提供されます。今年は11月20日に提供する予定です。

11月20（月）
「小松菜一斉給食」献立

- ・小松菜ごはん
- ・小松菜入りさつま揚げ
- ・小松菜と油揚げの和えもの
- ・えのきとじゃが芋の味噌汁

給食だよりと一緒に和食についてのチラシをお配りしました。ご家庭で、和食や日本の伝統的な食文化について考える機会にいただけたらと思います。

